

もりぐち市議会だより

2022

2



もくじ

- 令和3年12月定例会の
審議概要 2～3 ページ
- 一般質問等 4～7 ページ
- 採決結果一覧、
令和3年11月臨時会の概要等 8 ページ

12月定例会について

令和3年12月8日から22日までの15日間の会期で開催しました。この定例会では、子育て世帯への臨時特別給付金や新型コロナウイルススワクチンの3回目追加接種に係る補正予算、市立図書館の自転車駐車場整備に伴う条例改正などの議案13件、人事案件3件、議員提出議案1件、決議案1件、決算6件をそれぞれ審議しました。また、一般質問を7人の議員が行いました。

予算

令和3年度一般会計補正予算

第7号

〈議案内容〉

○子育て世帯への臨時特別給付金10万円の内、先行給付とされた現金5万円を支給するための費用
歳入歳出それぞれ11億1千628万1千円を追加するものです。

第9号

〈議案内容〉

○子育て世帯への臨時特別給付金10万円の内、追加給付の現金5万円を支給するための費用
○マイナンバーカードを普及促進するための費用
○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期限延長などをするための費用
○住民税非課税世帯などへの臨時特別給付金として、1世帯当たり10万円を支給するための費用
歳入歳出それぞれ42億2千958万6千円を追加するものです。

第8号

〈議案内容〉

○生活困窮者への一時生活支援や住居確保給付金を支給するための費用
○新型コロナウイルススワクチンを3回目追加接種するための費用
○庭窪コミュニティセンターの再整備に向けた基本設計や用地測量、旧に



〈主な審議経過〉

○住居確保給付金については、離職などにより収入が減少した方をはじめ、個々の事情も踏まえ、例えばアルバイトで生計を立てる学生などについても生活再建の支えとなるよう適切な支援に取り組むこと。

○新型コロナウイルススワクチンの追加接種については、これまでの予約状況などを踏まえ、希望する市民が円滑に接種を受けられるよう、接種券の発送時期や予約受付体制について検討を重ねること。また、2回接種後に転入するなど、申請が必要となる方に対しては、関係部署と連携し周知に努めつつ、きめ細かな対応を心掛けること。

○追加接種では交互接種となることも見込まれることから、市民への情報提供に配慮するとともに、複数種のワクチンの取り扱いに際しては、集団接種会場での管理体制の徹底や医療機関への指導にも努めること。

〈結果〉

いずれも満場一致で可決しました。

条例

市立図書館条例の一部改正

〈議案内容〉

市立図書館と大日公園との一体整備、図書館利用者の利便性向上などを目的として、電磁ロック式ラックを設置した自転車駐車場の整備にともない使用料などを設定するものです。

〈審議経過〉

自転車駐車場の利用時間が2時間を超える際に新たに使用料を徴収することから、市民や利用者が混乱することのないよう十分な周知に努め、引き続き、利用状況を把握・分析し、より一層利用しやすい施設となるよう取り組むこと。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



守口市立図書館

協議

くすのき広域連合規約の一部変更に関する協議

〈議案内容〉

くすのき広域連合は、平成12年4月に守口市、門真市、四條畷市の3市で設立し、スケールメリットを活かした安定的な介護保険行政の運営を行ってきた。一方、国では介護保険サービス利用者の急増などを踏まえ、各地域の特性を活かしたきめ細やかな介護予防や地域支援事業の実施に軸足を置いた制度改正が行われてきたところである。

このような背景のもと、将来にわたる安定した介護保険制度の運営に向け協議を重ねてきた結果、各市が個別に介護保険事業を実施することが3市にとって最善の選択であるとの結論に達し、令和6年3月31日をもって解散する方向で合意した。

よって、その後の事務の承継について規約に定める必要があることから、関係市と協議を行うものです。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

令和2年度各会計決算の認定

令和3年9月定例会において決算特別委員会を設置し、継続審査として10月20日まで計5回にわたり決算6件の審査を行いました。

〈主な審議経過〉

○ふるさと納税については、これまでの間、返礼品の充実を図ってきたことなどにより、申請件数や納税額は増加しており、貴重な自主財源の確保からも一定の成果が出ているものと考えられる。よって、引き続き、商工業の振興に寄与する観点からも、新たな市内事業者を発掘し協力も得ながら更なる充実に努めつつ、市の魅力を市内外へ発信する手法としても工夫を凝らし、より多くの方々に申請いただけるよう取り組むこと。

○避難所の備蓄資機材については、食料品だけでなく、環境改善対策に伴う段ボールベッドや感染症防止対策にも配慮したテントの購入など、その充実に向け、取り組んでいるところであるが、食料品などの備蓄量や保存期限について、適切に把握し、でき得る限り廃棄することなく活用できる方策について研究すること。

また、避難所の入口などの案内看板については、市民が混乱や不安を招くことのないよう、視覚的により分かりやすく工夫を凝らすなど、引き続き、整備に努めること。

○GIGAスクール事業については、4力年の計画を前倒しし、全小・中学生に1人1台のタブレット端末を整備し事業を開始したところであるが、障害のある児童・生徒への利用支援や補助教材の研究など、児童・生徒一人一人の特性に合わせた学習活動の充実を図るとともに、ICT環境を活かした主体的で対話的な学びの実現に向け、さらなる活用方策について検討すること。なお、着実な事業推進には教職員のICT活用能力の向上が不可欠であることから、今後とも教育委員会や専門人材による支援、指導用機器の充実などについても配慮すること。

〈結果〉

一般会計、国民健康保険事業会計、公共用地先行取得事業会計は賛成多数で可決

他は満場一致で可決

決議

北朝鮮による日本人拉致問題に関する理解を深めるための取組みを推進するよう求める決議

〈提出者〉

議会運営委員会委員7名

〈結果〉

満場一致で可決しました。

人事

監査委員(任期4年)

(令和3年12月14日) (令和7年12月13日)

ふじもと こうじ

藤本 光二 氏

公平委員会委員(任期4年)

(令和3年12月16日) (令和7年12月15日)

こうの じゅんじ

河野 順子 氏【再任】

人権擁護委員候補者(任期3年)

(令和4年7月1日) (令和7年6月30日)

ふくだ はるお

福田 治夫 氏【再任】



決議書は、市議会ホームページの「令和3年12月定例会議案・議決結果一覧〔審議経過〕」に掲載しています。

阪本 長三
(守口未来会議)



災害時におけるドローンの活用について

活用について

問

木造住宅の密集地域や狭あいな道も多く、災害発生時の情報収集に障害が生じる可能性がある。そこで、例えばドローンを扱う民間事業者と災害協定を締結し、大規模災害時の迅速な被災・避難状況の把握や、消防団にドローン情報部隊を作り、住宅密集地の延焼箇所や逃げ遅れの確認に利用するなど、市として活用を検討してはどうか。

答

あらゆる災害の発生に備え、ドローンを取り扱う民間事業者との連携について協定締結も念頭に取り組んでいく。また消防団によるドローン情報部隊についても、市として、災害発生後の応急災害対策におけるドローンの効果的な活用のあり方の中で研究していく。

「もりスタ」の平日放課後の実施と

対象者の拡大について

問

民間事業者の活用による土曜日学習会「もりスタ」について平



日放課後に実施することで、対象者を増やせ、民間事業者の更なる創意工夫を取り入れた多彩な授業が可能となり、子どもの居場所づくりにもなる。さらに、コスト面でも、民間事業者が「もりスタ」を自らのPRとして広報できる条件を整備すれば、費用が抑えられる。

ぜひ、「もりスタ」の平日放課後の実施と、対象者の拡大を検討してはどうか。

答

児童生徒の学力向上は、教育における最重要課題と認識している。現在、学習塾等に通っていない児童を対象に、土曜日学習会「もりスタ」を実施するとともに、平日の放課後は、教員による個別学習支援の実施や、地域ボランティアによる定期的な学習会など、各校の実態に応じた学習機会の提供も行っている。

まずは現行の取組を定着させつつ、今後については、引き続き民間事業者のノウハウも最大限活用し、子ども達の学力向上の観点から、検討を進めていく。

甲斐 礼子
(守口新政会)



ヤングケアラーへの支援強化について

問

大阪府全体では、多くの生徒がヤングケアラーとして生活していると思われる。児童生徒が自らの家庭について、学校や役所に相談できる環境整備が急務である。実態を踏まえ、子ども達の視線に立ち、LINEを活用するなど、子ども自らが気軽に相談できる環境を整備してはどうか。

答

4月に子育て世代包括支援センターを子ども家庭総合支援拠点として位置付ける準備を急いでいる。その際にSNSなどの活用も含めた取組の充実を図っていく。

また学校でも、教員が子どもを見守り、いち早く兆候に気付けるよう、研修を実施し、LINEを含む教育相談窓口で、子ども達が家庭での悩み相談でも利用できるよう工夫していく。

コミュニティセンターで高齢者が気軽に交流できる環境づくりについて

問

高齢者からのニーズに 대응するためにも、今後コミュニティセンターを整備する際には、設計の段階で

高齢者が気軽に集まれ、お喋りできる環境を取り入れることを提案するが、どうか。

答

コミュニティセンターの整備に多くの市民が気軽にかつ快適に利用いただける施設となるよう、地域の意見要望にも配慮しつつ整備を進めていく。



市役所庁舎正面玄関ロビー等の有効活用について

問

庁舎は市民の大きな財産である。今後、窓口閉庁時に、クラシックなどのコンサートや、高齢者、子ども連れも参加できるイベントの開催や以前、守口市駅前への設置を提案したストリートピアノの活用など、賑わい創出に向けた検討をしてはどうか。

答

新型コロナウイルス対策としての行政使用に一定の用途が立った段階には、行政の通常業務などに影響が生じない範囲で、ご提案のストリートピアノの設置なども含め、賑わいの創出にもつながるような庁舎内スペースの有効活用を積極的に考えていく。

水原 慶明

(自由民主党)

守口市議会議員(員)



新型コロナウイルス感染症対策について

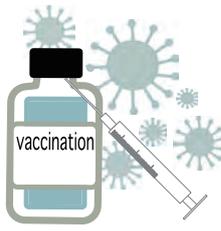
について

問

第6波やオミクロン株の危険性が指摘される中、国の経済対策を活用し、抵抗力の弱い子どもや高齢者を守るための施設と協力した感染症対策の強化、正しい情報提供や協力の呼びかけなどをすべきと考えるがどうか。

答

迅速なワクチン接種や感染拡大期には市立学校の臨時休業や市有施設の利用制限などを行ってきた。今後は、希望する方への3回目ワクチンの早期接種を始め、各種感染ステージに合わせて大阪府などと連携し、市内の各施設とも情報共有を図っていく。



災害対策の強化について

問

大規模災害発生時における市民の安全、快適な避難生活には、

避難所としての利用を想定する小・中学校体育館のエアコン整備が必要不可欠である。緊急防災・減災事業債の期限に間に合うよう、早期の計画策定、事業着手をすべきと考えるがどうか。

答

守口市新しい学校・園づくり審議会からの答申内容を踏まえ、守口市立学校施設整備計画に基づく校舎の長寿命化も見据えつつ、その整備方針とも整合をとり、国の財源の導入を図ることで本市の将来の財政負担にも配慮しながら検討を進めていく。

デジタル田園都市構想について

問

大阪市の中心部に近く、各分野で高度なサービスを享受できる都市である。守口ならではの魅力を積極的にPRするとともに、デジタル技術も活用し、市民の利便性をさらに高めることができれば、本市への人口流入が期待できると考えるがどうか。

答

子育て支援・教育の充実を重点施策として取り組んできた。今後も、文化的な魅力や地域資源と合わせて、今年度から開始したもりぐちTVなどさまざまな情報発信ツールを活用して、いつまでも住み続けたいまち守口の実現に取り組んでいく。

杉本 悦子

(会派に)

属さない議員)



高齢者の入院や施設入所におけるおむつ代の助成について

おむつ代の助成について

問

高齢者が入院すると、おむつ代が実費負担となる。首都圏のように入院・入所中の人に対して、紙おむつ代を助成してはどうか。

答

現在、関係機関と連携を図り、実情を踏まえた相談支援体制で対応している。引き続きこうした体制での相談支援に対応していくとしており、高齢者の入院や施設入所におけるおむつ代の助成に特化した制度の創設を行う考えはない。

空き家におけるスズメバチの巣の駆除について

問

スズメバチの巣の駆除は、現在、家屋の持ち主負担で業者に依頼し、駆除することになっている。空き家の場合、持ち主を調査するため、住民に危険があっても駆除が進まない。空き家の場合、まず駆除を優先し、その後持ち主に費用請求すればどうか。

答

空き家を含めた私有地は、所有者または管理者が適切に管理す

るものであり、これまで所有者などに駆除の助言・指導を行っている。ただし、登記簿記載の所有者が居所不明や死亡の場合は、近隣住民の安全性確保のため、適法に立入などが行えるよう、方策について研究していく。

高齢者、障がい者ややむを得ずベンチを市内中に設置するについて

問

令和2年度に愛のみのり号の停留所に設置された3台のベンチは、防汚性、長持ちする材質や耐光性を有し、屋外使用での紫外線による劣化などにも強く、背もたれや手すり装着されている。今後、老朽化した公園のベンチの更新時や必要な場所にこうしたベンチを設置してはどうか。

答

公園などにおけるベンチの更新や新設にあたっては、これまでから、安心して快適に利用できる丈夫なものを選定している。今後も安全性や快適性に十分配慮した、利用しやすいベンチの設置に努めていく。



松本 満義
(守口市議会公明党)



デジタル行政サービスの加速に向けた取組みについて

問 マイナンバーカードの取得者増を目指し、3会場出張申請窓口を開設したが、今後は最低でも全小学校区単位で開設してはどうか。

また申請に係る講座の実施や、さらにマイナポイントの申請手続の相談窓口を開設してはどうか。

答 今後、各コミュニティセンターを始め、公共施設などで出張申請窓口を開設し、スマートフォンによる申請手続の補助に加え、マイナポイントの制度や、マイナンバーカードの疑問に対応した専用相談窓口を設けるなど、普及促進に努める。

マップ型リアルタイム空き情報配信サービス「VACAN Maps」の導入について

問 「VACAN Maps」は、インターネット上で商業施設やトイレ、避難所などの混雑状況を、アプリのダウンロードなしで誰もが利用できる。市として、このようなシステム

を提供している会社と災害協定を締結し、活用してはどうか。

答 現在、各避難所の避難者数などの状況を本部と随時共有している他、通信遮断時にも共有できる無線を配備している。

VACAN Mapsは、避難所の混雑状況が一目でわかり、コロナ禍での避難行動として有効な場合もあるため、同様のシステムが提供できる事業者も調査の上、災害協定に向け協議を進める。

ボール遊びができる公園の設置について

問 整備が進む中、公園施設の機能に格差が生じている状況。市として、各小学校区に1つ「ボール遊びができる公園」の設置計画を立ててはどうか。

答 特色ある公園づくりに取り組む一方、災害時に一時避難場所となるなどのスペースも確保した公園こそが、大変重要と認識している。こうした基本認識の下、地域の状況に応じて低利便な小規模公園の集約なども行い、ボール遊びができる機能を持った公園づくりも計画的に進めていく。



高島 賢
(改革クラブ)



再生可能エネルギーの導入促進について

問 再生可能エネルギーの導入促進について取り組む事業者への各種補助金の充実などの支援体制の強化や、未利用公共用地を調査研究の場所として提供し、また、太陽光発電のパネル設置などの場所として活用してもらうなど、市独自の取組に努めてはどうか。

答 再生可能エネルギー導入に役立つ情報の発信を今後も行い、普及促進に取り組む。また、今年度「第3期市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市庁舎の省エネルギー改修に加え、公用車に電気自動車の導入も検討している。引き続き、地球温暖化防止や環境負荷に配慮したまちづくりに努める。

問 オンライン申請は、本人確認が必須でありマイナンバーカード

デジタル化の推進について
①マイナンバーカードのさらなる普及促進について

問 オンライン申請は、本人確認が必須でありマイナンバーカード

が必要不可欠である。ポイント付与だけでなく、もっと便利になることのアピールを、国とともに市でもしっかりと説明すべきである。また、同カードに関する不安や懸念についての詳しい説明を実施してはどうか。

答 特設会場の設置や、カードの有効性やマイナポイントの設定などをわかりやすく記載したチラシの配布を行うための補正予算の可決をいただいた。今後は公共施設などでの出張申請窓口を開設し、マイナンバーカードの取得によるメリットや、安全性についても丁寧にも説明を行い普及促進に努める。



②もりぐち情報アプリのバージョンアップについて

問 このアプリやその他の方法で、行政手続のオンライン申請ができるようにしてはどうか。

答 現在、導入に向けた検討を進めており、今後より便利に利用できるような市の公式LINEアカウントを活用し、オンライン申請システムに連携する機能を盛り込むなど、市の情報発信ツールも効果的に活用し、利用できるシステムの導入に努めていく。

坂元 正幸

(大阪維新の会)

守口市議会議員(団)



北朝鮮による拉致被害への

本市の取り組みについて

問

庁舎ロビーで上映されていたアニメ「めぐみ」について、市立学校で上映を計画しているとのことですが、現在の進捗状況はどうか。

また、エナジーホールでの上映など、より広く市民にみてもらえる機会を作るべきだが、市の北朝鮮による拉致問題に対する考えはどうか。

答

令和3年度までに10校で視聴が行われた。各学校に対し補助教材としての活用が進められるよう周知に努める。また、今後とも、多くの市民に拉致問題の認識を深めていただくよう、提案の守口文化センターなどでの上映会など、効果的な周知・啓発に努める。

エリアリノベーション戦略の

現状について

問

過去に豊秀松月線の整備を進める中、文祿堤の本来の断面が出てきた時の保存について質問をしたが、「このように保存し、活用するこ

とが文祿堤の歴史的価値をPRすることにつながるのか、コスト面を含め検討する」との答弁であった。現在、まだ文祿堤の工事に至っていない。今後の予定はどうか。

答

豊秀松月線の拡幅整備は、現在9割の用地買収が完了している。指摘の断面の保存ないし活用可能性については、用地買収が完了し拡幅事業着手前にコスト面を含め検討していく。

ものづくりとふるさと納税返礼品

について

問

市制施行70周年事業時に「もり吉スイーツコンテスト」が開催されたが、その工業版を開催してはどうか。良いモノが出来た際には、ふるさと納税の返礼品にするのはどうか。

答

コンテスト形式での実施は、コロナ禍では困難と考える。今後とも、本市ものづくり企業による生産・販売・人材確保などを支援するほか、ふるさと納税の返礼品への採用など、しっかりと支援し、情報発信やPRにも取り組み、本市工業振興に努める。



掲載していない質問項目の一覧

松本 満義 (守口市議会公明党)

◎守口市内全駅を路上喫煙禁止区域にすることについて ◎ヘルステックと科学的介護を検討するプロジェクトの立ち上げと、インフォーマルの見直しについて ◎子宮頸がん予防ワクチンの定期接種について ◎コロナ禍における避難研修について ◎学校図書館と市立図書館とのネットワークの構築について ◎守口市内の全小学校へのウォータークーラーの設置について ◎放課後児童クラブの安心安全な実施教室について

高島 賢 (改革クラブ)

◎高齢ドライバーの事故を防ぐ手立てについて

坂元 正幸 (大阪維新の会守口市議会議員団)

◎結婚に伴う新生活支援について

令和4年2月定例会日程案

2月9日(水)	午前10時	議会運営委員会
16日(水)	午前9時30分	議会運営委員会
	午前10時	本会議
18日(金)	午前10時	本会議
		(市政運営方針)

3月8日(火)	午前9時30分	議会運営委員会
	午前10時	本会議(代表質問等)
9日(水)	午前10時	本会議(代表質問等)
10日(木)	午前10時	福祉教育委員会
11日(金)	午前10時	市民環境委員会
14日(月)	午前10時	総務建設委員会
23日(水)	午前9時30分	議会運営委員会
	午前10時	本会議



※日程などは変更されることがあります。また、新型コロナウイルス感染予防対策として、本会議や委員会の傍聴人数を変更しております。最新情報は、市議会ホームページなどをご覧ください。

令和3年12月定例会 議員別採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対「※」は議長につき採決に加わらない

事 件 号	事 件 名	結 果	公明					自民		未来			維新		改革	新政	無						
			西尾博道	松本満義	西田久美	小鍛冶宗親	立住雅彦	福本健一	工藤百合子	水原慶明	池嶋一夫	井内昌幸	阪本長三	江端将哲	梅村正明	坂元正幸	土江俊幸	嶋田英史	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎	甲斐礼子	杉本悦子
選任同意第4号	監査委員の選任について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任同意第5号	公平委員会委員の選任について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なき旨議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第8号	守口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の臨時特例に関する条例案	賛成少数否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	
認定第1号	令和2年度守口市一般会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第2号	令和2年度守口市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第3号	令和2年度守口市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和2年度守口市特別会計公共用地先行取得事業歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第5号	令和2年度守口市水道事業会計決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和2年度守口市下水道事業会計決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	守口市寺方ポンプ場更新事業者プロポーザル選定委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	守口市手数料条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	守口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	守口市営住宅条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	守口市立図書館条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	くすのき広域連合規約の一部変更に関する協議について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第7号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第8号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	令和3年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算(第2号)	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第63号	令和3年度守口市特別会計後期高齢者医療事業補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和3年度守口市下水道事業会計補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第9号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第1号	北朝鮮による日本人拉致問題に関する理解を深めるための取組みを推進するよう求める決議案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき採決に加わらない

令和3年11月臨時会 議員別採決結果一覧

議案第52号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------	-------------------------	--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

公明=守口市議会公明党、自民=自由民主党守口市議会議員団、未来=守口未来会議、維新=大阪維新の会守口市議会議員団、改革=改革クラブ、新政=守口新政会、無=会派に属さない議員

11月臨時会について

令和3年11月26日に人事院勧告に伴う職員の給与に関する条例等の一部を改正するため、臨時会を開催しました。職員及び議員などの期末手当を0.15月分(再任用職員は0.1月分)減額する条例案を可決しました。

